

学校だより



あさひの子

薩摩川内市立朝陽小学校
平成29年度 第9号

【3学期の重点目標】

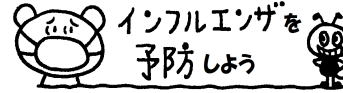
◇ ものを大切にしよう

【1月の目標】

- 生活 ○ きまり正しい生活をしよう
- 保健 ○ かぜの予防に努めよう
- 給食 ○ 感謝して給食をいただこう



- 1 / 6 (土) 凧上げ・鬼火たき
- 1 / 9 (火) 始業式 (給食あり)
- 1 / 12 (金) 貯金日
- 1 / 14 (日) 家庭学習強調週間 (~20日)
- 1 / 17 (水) 鹿児島学習定着度調査 (5年生) ~18日
- 1 / 23 (火) 交流給食
- 1 / 30 (火) 小6・中1 交流
- 1 / 31 (水) 小6・中1 交流, 中学校入学説明会



実り大きな2学期でした

校長 前野 潤一郎

12月のはじめには、校庭のイチョウの葉がきれいに色づいて、多くの通りがかりの方が写真を撮っていましたが、そのイチョウの葉もあっという間に落ちて、間もなく本格的な冬がやってくる時期になりました。

学期の中で一番長い2学期も残りわずかとなりました。子どもたちは運動会、市陸上記録会、入来小・大馬越小と一緒の集合学習ならびに元氣塾、地元の方を講師にした学習(エビかに放流や長寿会との交流)、学習発表会、市仲良し音楽会、持久走大会、その他の学校行事や地域行事で個性や能力を十分発揮し、心身ともにたくましくなりました。特に運動会では「閉校記念」ということで思い出に残る演出を地域の皆様にしていただきました。



また、先生方の指導のもと学習にも一生懸命取り組み、大きな成長をみせてくれました。学校生活の中で、集団をまとめる力や他人を思いやる気持ちを育んでくれたと思います。

今年も保護者の皆様をはじめ、地域の皆様には大変お世話になりました。感謝申し上げます。来年も子どもたちの安全・安心のための見守りや声かけ等、よろしくお祈りします。

人権旬間の取組

法務省が定める人権週間に合わせ、今年も「人権旬間」を設定し、「他者への言葉かけを考えよう」をテーマに、様々な学習活動を行いました。人権旬間のみならず、今後も、様々な機会を通じて、子どもたちに「人権」について考えさせていきます。御家庭でも、お子様の学年に合わせて、人権旬間での取組や「思いやりの心」「かけがえのない命」等について話題にいただければありがたいです。



持久走大会 ~最後の持久走大会~

12月9日(土)に持久走大会を行いました。これまでの練習の成果を発揮しようと、どの子どもも精一杯走りぬきました。走り終えた後の達成感に満ちたみんなの表情はとても印象的でした。保護者や地域の皆様も多数駆けつけてくださり、たくさんのご声援をいただきました。交通整理等のご協力もありがとうございました。



原子力防災訓練 ~入来中学校区合同~

12月11日(月)に、入来中学校区合同での原子力防災訓練も行いました。合同での実施は初めての試みでしたが、保護者の皆様の御協力のもと、スムーズに引渡しを実施することができました。いざという時冷静に行動するためには、正しい知識と訓練が必要です。朝陽小学校として残された期間は短いですが、機会を通じて、子ども達の安全意識・防災意識を高めていきたいと思っています。



閉校記念碑設置

12月10日(日)に、閉校記念碑の設置が行われました。多くの方々の御協力のもと、堂々たる記念碑が出来上がっています。(現在は、除幕式までの保護のため、シートがかぶせてあります。)



朝陽小の歴史

児童数が一番多かったのは?

- | | |
|------------------|------------------|
| 第1位 昭和34年 (294人) | 第4位 昭和35年 (287人) |
| 第2位 昭和33年 (292人) | 第5位 昭和31年 (275人) |
| 第3位 昭和32年 (290人) | 第6位 昭和30年 (272人) |

児童数が一番少なかったのは?

- 第1位 25人 (平成21・24・29年)

上記の通り、戦後10年~15年経過した頃が一番多いです。昭和22年から昭和39年までは200人台です。昭和40年から昭和44年までは100人台(189人から106人と急激に少なくなっている)になり、昭和45年から平成8年までは50人以下になったこともあります。ほぼ60~70人程度です。平成9年からは40人台に、平成14年からは30人台に、平成19年からは20人台(ただし、平成28年は30人)になり現在に至っています。